

「不動産登記規則第93条不動産調査報告書（改定版）作成ソフト」エラーコード対応一覧

事象	エラー番号	エラーメッセージ	原因	対応方法
1	0	調査報告書出力 エラー発生 エラー番号：0 エラー詳細：		Excel2003以前の場合 ExcelのバージョンをExcel2007以降に変えてください。
2	429	エラー429 ActiveXコンポーネントを作成できません。	Excelのバージョンにより起こるエラーです。	2003が同居している場合 Excel2003をアンインストールしてください。 ※Excel2007以降が同居している場合は問題なし。 例：Excel2007とExcel2013が同居の場合は問題なし。
3	9	エラー番号：9 インデックスが有効範囲にありません。		上記以外 Officeを一度修復してください。 【officeの修復方法】 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」 「microsoft office ～20●●」を右クリック→「変更」→セット アップ画面起動→「修復」にチェック→「続行」
4	5	Main_Load エラー発生 エラー番号：5 エラー詳細：'調査報告書作成ソフト.mod共通変数'のタイプ初期化子が例外をスローしました。	初期インストーラが正常にインストールされていない為、データベースが認識できていません。	初期インストーラ（1.0版）を再実行してください。 アップデート版のみをインストールした際に起こるエラーです。
5	5	エラー番号：5 プロシージャの呼び出し、または引数が不正です。	excel出力を2回連続で開く等した場合に、エラー情報が残り破損した状態となり起こるエラーです。	Excel（Office）の修復もしくは、出力済のExcelを開きダイアログで「重大なエラー～」が表示されるので「はい」を選択してください。
6	5	エラー番号：5 エラー詳細：要求された.Net Frameworkデータプロバイダが見つかりません。これは、インストールされていない可能性があります。	パソコンの環境によるエラーです。	「.Net Framework」の修復が必要です。
7	7	エラー番号：7 メモリが不足しています。	メモリ不足により起こるエラーです。	パソコンのメモリを確認してください。 他のアプリケーション及び調査報告書作成ソフトを終了し、ソフトを再起動してください。
8	75	エラー番号：75 パス名が無効です。	共有の設定により起こるエラーです。 フォルダへのアクセス時にパスワードが有効になっていないか等	共有設定（フォルダにアクセスする際にパスワードが有効になっている設定になっていないか）の確認をしてください。 または、フォルダへの書き込み権限等を確認してください。 共有設定の方法につきましては、マニュアル「8 データベースを共有する」（27ページ）を参照してください。
9	76	エラー番号：76 パスが見つかりません。	共有の設定により起こるエラーです。 フォルダへのアクセス時にパスワードが有効になっていないか等	共有設定（フォルダにアクセスする際にパスワードが有効になっている設定になっていないか）の確認をしてください。 または、フォルダへの書き込み権限等を確認してください。 共有設定の方法につきましては、マニュアル「8 データベースを共有する」（27ページ）を参照してください。
10	3031	エラー番号：3031 パスワードが正しくありません。	データベース最適化のエラーと考えられます。	複数台で利用している場合にデータベースをつかんでいる為、パスワードの解除ができないことが原因と考えます。 「ツール」→「環境設定」の「終了時の設定」にある「データベースの最適化を行う」のチェックを外し、全てのPCが調査報告書を開いていない状態で、最適化は「ツール」の「データベースの修復・最適化」で実行するようにしてください。
11	—	調査報告書の作成に失敗しました 作成済みのファイルが既に開かれている可能性があります。 ファイルを閉じてから再度出力して下さい。	PDF出力等を連続でクリックしてしまった等の操作が原因で、エラーメッセージが出現していると考えます。	【解消方法】 1 メッセージの「OK」ボタンを押し、メッセージウィンドウを閉じ再度出力してください。 2 上記操作で対応出来ない場合は、作成ファイルが残った状態となっている可能性があります。以下の手順をご確認ください。 〈作業1〉 ① Cドライブ→「ChosaHoukokusyo」→「調査報告書」→「調査報告書」→「ユーザ名」→「報告書 No.」→作成データが、使用中になっていないか確認 ② 使用中ファイル（～\$）があれば、同ファイルを終了する 〈作業2〉 使用中ファイルが見つからない場合 ① タスクマネージャーを起動 A タスクバー（画面一番下）を右クリック→「タスクマネージャーの起動」 B [Ctrl]+[Shift]+[Esc]キーを押す→「タスクマネージャーの起動」 ② 「EXCEL.EXE」を削除する。 「Windowsタスクマネージャー」内の「プロセス」→イメージ名「EXCEL.EXE *32」を選択→「プロセスの終了（E）」をクリックする。 ③ 再度「EXCEL.EXE」を立ち上げる。 「Windowsタスクマネージャー」内の「ファイル」→「新しいタスクの実行」を選択「名前（O）：」に「EXCEL.EXE」を入力→「OK」 ④ Excelの終了。 MicrosoftExcelが立ち上がり、ドキュメントの回復等が表示されたら、「×」で終了する。 以上の手順で、本ソフトにおいてPDF出力等が可能となります。
12	—	アプリケーションのコンポーネントで、ハンドルされていない例外が発生しました。[続行]をクリックすると、アプリケーションはこのエラーを無視し、続行しようとしています。[終了]をクリックすると、アプリケーションは直ちに終了します。		
13	—	データベースのバックアップ処理に失敗しました。		
14	—	データベースの最適化処理に失敗しました。		